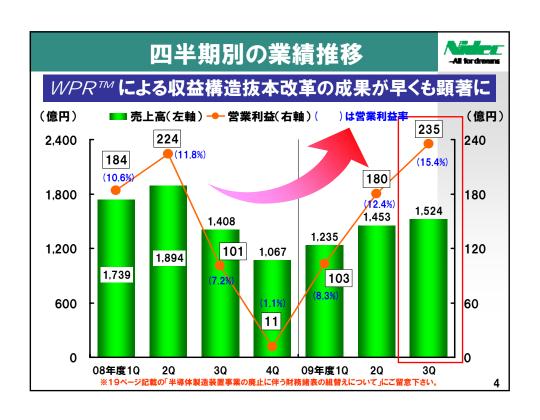


	連結決	 . 算業績		-All fordress
	(前年	同期比較)		
(単位:百万円)	08年度 第3四半期 (累計)	09年度 第3四半期 (累計)	増減	09年度 通期見込
売上高	504,078	421,134	-16.5%	570,000
営業利益 (営業利益率)	50,878 (10.1%)	51,837 (12.3%)	+1.9%	67,000 (11.8%)
税引前利益	41,369	47,773	+15.5%	63,000
当期利益	23,063	30,103	+30.5%	40,000
一株利益(円)	159.42	216.12	+35.6%	287.17
対米ドル為替レート 平均・・・ 期末・・・	102.84 91.03	93.56 92.10	-9.0% +1.2%	90.00円
	91.03 半導体製造装置事業の廃			下さい。

第3四半期決算のポイント



- ■連結営業利益は四半期ベース過去最高を更新、WPR™経営による収益改善の加速で期初ガイダンス値も大幅に過達。
- WPR ™効果により精密小型モータの営業 利益率は今期1Q14.7%、2Q18.0%、 3Qは大台超えの21.6%。3四半期連続で 過去最高を更新。
- ■期末配当金を10円増配の35円とし、年間 配当金は60円と昨年度と同額に上方修正。

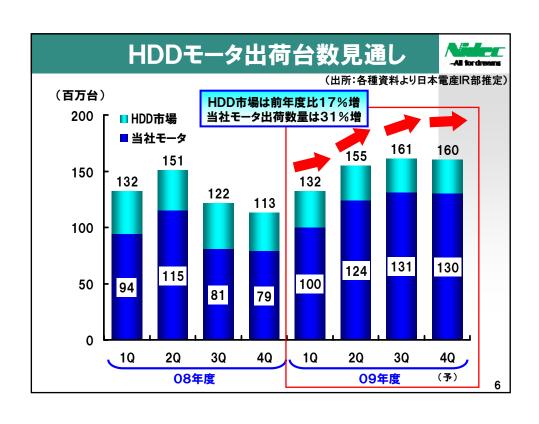


09年度業績ガイダンス上方修正



(単位	立:百万円)	売上高	営業利益	税前利益	当期利益	EPS
通	今回	570,000	67,000	63,000	40,000	287.17
期	従前	570,000	58,000	55,000	35,000	251.27

- 中国・東南アジア等新興国市場が依然強く、通常の1-3 月期にみられる調整ムードは希薄。
- モバイル用途を軸としたコンシューマーPC関連部品需要の急回復と当社機動的供給体制の合致で、市場シェアが漸増。
- ■「省エネ」・「エコ」・「軽薄短小」・「ハーフプライス」に則った ブラシレスモータ新時代の本格到来。車載用・デジタル家 電用等、テーマ性を持った製品市場の急拡大を予想。



	上場グループ企業の業績			
 「単位:	09年度 3Q营			営業利益予想
し百万円丿	従前予想	実績	従前予想	今回予想
日本電産 サンキョー	3,212	4,433 🗷	5,000	6,200 🗷
日本電産コパル	3,208	3,636 🗷	4,600	5,500 🗷
日本電産コパル電子	1,232	1,426 🗷	2,300	2,300
日本電産トーソク	1,253	1,419 🗷	2,370	2,600 🗷
日本電産サーボ	659	772 🗷	1,000	1,100 🗷
日本電産リード	361	462 🗷	600	600
	*上記は国内会計基準に基づいて発表された業績数値です。 7			

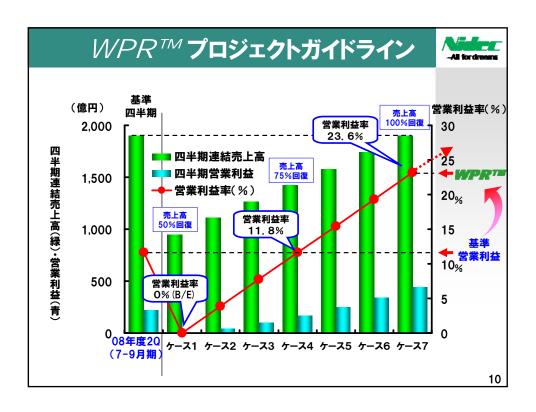


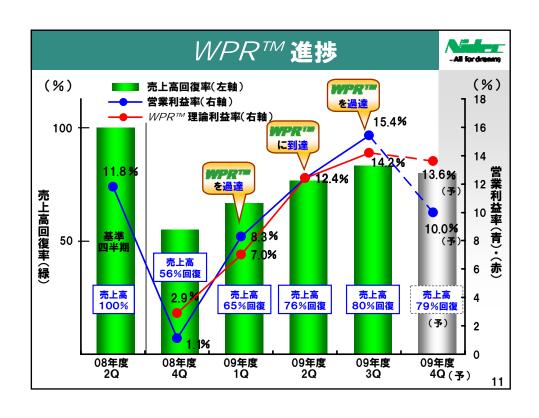
WPR™ 今後の対応方針



- ■09年度は減収大幅増益を、10年度は増収 増益を視野。引き続きグループ総力を挙げて のWPR™完全達成を目指す。
- ■内製化投資で付加価値を取り込み WPR™ 通りに固定費を抑え売上高回復時の利益成 長を更に拡大。
- ■スリー新(新製品・新市場・新顧客)活動は、 テーマ性ある市場へ積極参入で成長再加速。

WPR は、2008年に日本電産㈱の永守重信が自身の独自経営手法に付した名称です。 WPR^{m} は、日本電産㈱の日本国における商標です。 WPR^{\varnothing} 日本電産㈱ 永守重信 2008年







Sankyo

-All for dreams

(百万円)

第3四半期決算ハイライト

1. 決算の概要

	第3四半期 (累計)	09年度通期 見通し
売上高	52,509	77,000
営業利益	4,433	6,200
経常利益	3,908	5,700
当期純利益	2,519	3,600



- 3. 決算ポイントと**WPR™**進捗
 - 一業績上方修正及び増配-
- ① WPR T 加速化プロジェクトにより WPR T 理論値を大幅過達
- ②ステッピングモータの四半期生産数量が過去最高を記録 9,000万台(10~12月)
- ③液晶ガラス基板搬送用ロボットの業績回復が始まり、4Q本格化!

日本電産サンキョー株式会社

13

COPAL

-All for dreams

第3四半期決算ハイライト

1. 決算の概要

	第3四半期 (累計)	09年度通期見通し
売上高	46,953	65,000
営業利益	3,636	5,500
経常利益	3,557	5,000
当期純利益	2,472	3,500

2. ///アペブ 進捗と見通し



- 3. 決算ポイントと**WPR™**進捗
 - 一業績上方修正及び増配一
- 13Q期 営業利益率2桁達成、今期全ての四半期で パアスプ 基準過達
- ②収益体質へ改善が進む(ものづくり革新加速)、DSC市場は回復基調
- ③成長への布石・・・3Q期:タイ-塗装工場建設、中国-金属外装キャハ増強、 4Q期:ヘトナム-新工場建設、タイ-5号棟建設

日本電産コリビル株式会社

COPAL ELECTRONICS

-All for dreams

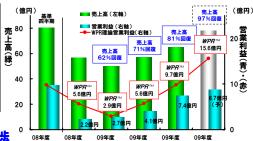
第3四半期決算ハイライト

1. 決算の概要

(百万円)

2. WPR 進捗と見通し

	第3四半期 (累計)	09年度通期見通し
売上高	17,199	25,000
営業利益	1,426	2,300
経常利益	1,390	2,300
当期純利益	853	1,200
		.,



3. 決算ポイントとWPRTM進捗

- 1 30は売上高・各利益ともに計画を過達したが、 WPR が ガイドラインは未達。
- ② 売上高回復率100%時を見据え、目線を上げ、時間軸を前倒しし、**MPR** を加速させるための諸施策を実行する。
- ③ シェアアップのため、スリー新活動を更に強力推進する。

日本電産コパル電子株式会社

15

TOSÓK All for dreams

(百万円)

第3四半期決算ハイライト

1. 決算の概要

	第3四半期 (累計)	09年度通期 見通し
売上高	17,158	23,000
営業利益	1,419	2,600
経常利益	1,126	2,180
当期純利益	-304	330

2. WPR / 進捗と見通



3. 決算ポイントと**WPR**TM進捗

-莱積上万修止

①小型車CVT用コントロールバルブの受注増による売上高早期回復

②生産性向上、原価低減、現地化 等の成果を着実にあげ<mark>利益率向上</mark> (*WPR™*達成率 1Q:36%→2Q:46%→3Q:64%)

③システム機器事業から画像・ユニット新製品を3Q,4Qに投入

④中国(平湖)に自動車部品の新生産拠点を展開 (平成23年6月 稼働予定) 精密位置決め XYステージ TMシリー

日本電産トーソク株式会社

シース 1Mシリース

新製品の一例

SER\\O

All for dreams

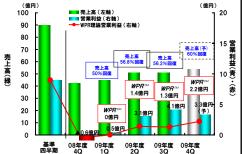
第3四半期決算ハイライト

(百万円)

1. 決算の概要

第3四半期 (累計)	09年度通期見通し
14,671	20,000
772	1,100
814	1,100
640	800
	(累計) 14,671 772 814

₽Ŗ™ 進捗と見通し



3. 決算ポイントと**MPR**TM進捗

-業績上方修正-

- ① WPR™ ガイドラインの営業利益を大幅過達
- ②3Qまでの売上は低位横ばいとなったが、売上基盤となっている設備投資関連 マーケットに回復の兆しあり
- ③「製品群別事業戦略」加速化により、売上増と更なる収益力の向上を目指す 日本電産サーボ株式会社

17

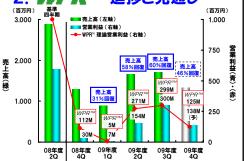
READ

第3四半期決算ハイライト

1. 決算の概要

第3四半期累計 (2009.4.1~12.31)	09年度通期見通し (2009.4.1~2010.3.31)
4,273	5,600
462	600
503	600
317	380
	(2009.4.1~12.31) 4,273 462 503

WPR⁷⁷⁴進捗と見通し



3. 決算ポイントとWPRTM進捗

- ① 10-12月期は、売上回復率60%、営業利益率17.5%まで回復
- ② 四半期ベースでWPR™理論営業利益を達成
- ③ 3Q後半より製品VA/VEによる原価低減が効果を発揮

日本電産リード株式会社





